

第5学年 算数科 割り算の世界を広げよう ～『小数のわり算』～

学習指導者 矢野 利幸

見通し 1 学習課題を設定する。[情]【やってみタイム】

前時の学習内容を振り返り、 $96 \div 2.4$ の計算の仕方について、「0.1m当たりの値段から」「24m当たりの値段から」「割り算の性質を用いて」といった三つの考えから選択し、自力解決していたことを確認した。そして、「友達の考えを知りたい」という思いを基に、学習課題を設定した。全ての子供が課題解決の意義を見いだせるよう、知りたいと思った理由をペアで表出し合った後、全体で友達の計算方法を理解することのよさを確認した。



他の考えを知ると、計算の仕方について理解が深まると思ったからだよ。

友達の考えを聞くと、よい考えが見つかると思ったからだよ。

【価値付け】「〇〇さんの意見をいいなと思う人」と全体に問いかけ、同じように本時の課題解決のよさを感じている姿を見取り、「このような『やってみたい』の気持ちが込められたよい目当てになったね」と、称賛した。

友達はどんな計算の仕方を考えたのかな

行動 2 同じ考えを選んだ者同士で相談し、理解を深める。

3 違う考えを選んだ者同士で計算の仕方を説明し合う。[粘]【いろいろ考えタイム】

4 練習問題を解く。

本時は、ジグソー学習の手法を取り入れて、学習活動2で、同じ考えの友達と確認して説明への自信を高めた後、学習活動3で、違う考えの友達と、それぞれの考えを説明し合い、三つの考え方への理解を深めていった。

「なぜ」と質問し合ったり、ワークシートを用いて友達の説明を聞いて分かったことを式と数直線図とを関係付けながら整理したりすることを促すことで、それぞれの考えについての理解を深め、どの考え方も、計算の意味や割り算の性質を用いて、整数の式に帰着して考えていることに気付けるようにした。

学習活動4では、適用題を解決した。



割る数を10倍する考え方は、何で商も10倍するの。

数直線を見て。0.1mの値段から、1mの値段を求めるために、10倍しているんだよ。

どの考えも、割る数を小数で考えたら分かりにくいから、計算しやすい整数に直して考えているところが同じだと思います。



【価値付け】友達の計算の仕方を理解しようと、ワークシートに分かったことや気付いたことを書いたり、疑問を友達に問いかけたりしている姿を称賛した。また、それぞれの考えの共通点をまとめた後、そのような自分の取り組みが多様な考えを理解することにつながったことを称賛した。

振り返り 5 本時の学習を振り返る。[信]【わたしの割り算の世界】

本時の課題解決を経て新しく分かったことやできるようになったことと、その理由をワークシートにまとめ、蓄積することで自分の成長や学習過程を具体的に捉えられるようにした。次にやってみたいことを記述させることで、本時の課題解決後に見いだした課題を次時の課題設定に生かせるようにした。

私は割り算の性質を使う考え方が使いやすく、簡単でいつでも使える方法だと思ったよ。次は、もっと桁数の多い小数の計算がしたいな。



【価値付け】数名の子供に発言を促し、同じような内容で学習の成果を実感できているかを問い、「今日の学習を振り返って、自分の成長を感じられているね」などと称賛した。

考察 (○：成果，●：課題)

- 同じ考えを選んだ友達と説明し合った後、違う考えを選んだ友達と互いの考えを説明し合うことで、一人一人が説明への自信を高め、主体的に説明し合う姿が見られた。
- 自分の考えを十分に理解した上で交流することで、考えの異同に着目して考察を深めることができた。
- 計算の手続きの理解で満足し、数直線図とつないで考察しようとしないうちの子供の様相が一部見られた。本時のワークシートを工夫し、数直線を用いた考察を促したり、前時に、式と図をつないだ思考を意識させたりする必要があった。